

グタイと私

アクションの作品で、先生に賞められたのは、ゲンビの 2 回展であった。「具体」になってからは、時間のかかる作品へのめりこんでいった。「望むならやめてもいいよ」と、先生から手紙をいただいた。そして広井力氏との 2 人展の時は、「具体をやめるなよ」と言われた。新しい絵画世界展では、タピエ氏が、僕の 100 号の両脇に、クラインとリオペルの大作を陳べて、笑顔で僕の手を握った。具体ニューヨーク展から帰朝された先生から、僕の作品が注目されていることを承っている時阿部展也氏企画の個展期日が迫っていて、それを報告すると、「それは中止した方がよい」と先生の顔は厳しく変った。欧州旅行から帰られた時には、英国のデニー氏のコレクションに入っている僕の作品が、新鮮さを保っている知らせと、お土産を頂戴した時には、感謝の念で胸が熱くなった。扶養家族 5 人を抱えての、造船労働者の身で「具体」を続けてきた思い出はいろいろとあってつきない。

「吉原治良と具体のその後展」図録(兵庫県立近代美術館、1979 年)掲載